

THE JOURNAL OF OHARA INSTITUTE FOR SOCIAL RESEARCH

No. **772** February 2023

Special Issue : How Have Digital Labor Platforms Transformed the Employment Relationship of Existing Industry ?

- Introduction to the Special Issue SAGUCHI Kazuro
 The Impact of Ride-sharing on the Taxi Industry in Japan..... SAGUCHI Kazuro
 How Have Taxi Companies Responded to the Potential Entry Threat of Ride-hailing? :
 Regional Case Studies in JapanKANAI Kaoru, HASHIMOTO Yuki
 Taxis Drivers' Work Styles and Reactions to Ride-Sharing in JapanKOMAE Kazutomo

Article

- The Rise of "Health Management" by a Factory Doctor of Kanegafuchi Spinning
 Company from the 1920s to the 1940s in JapanSHINKAWA Ryoko

Book Reviews

- Kim Kyo-Seong, Baek Seung-Ho, Seo Jeong-Hee, Lee Sophia Seung-Yoon,
The Age of Basic Income is Coming.....KIM Joseol
 UMEZAKI Osamu, *Career Development and Industrial Relations in Japan:*
Survey-Based Labor Economics..... AOKI Hiroyuki
 KATO Kiyofumi, *The Investigation on Japanese Repatriation: the Forgotten Japanese*
Empire in the Postwar EraYANAGISAWA Asobu

Bibliography of Publication on Labour and Social Issues

Monthly Research MeetingGINOZA Naomi

The Institute's Activities in October 2022

OHARA INSTITUTE FOR SOCIAL RESEARCH

4342, Aiharamachi, Machida-shi, Tokyo, 194-0298, Japan

web site: <https://oisr-org.ws.hosei.ac.jp/>

e-mail: oharains@adm.hosei.ac.jp

編集(兼)発行人

法政大学大原社会問題研究所

〒194-0298 東京都町田市相原町4342 TEL 042(783)2305

定価1,018円(本体926円+税10%)

年間購読 12,000円(税込)

大原社会問題研究所雑誌

772 2023.2

【特集】プラットフォーム・ビジネスがもたらす雇用変容——ライドシェアをめぐる

- | | | |
|--------------------------------|-----------|----|
| 特集にあたって | 佐口和郎 | 1 |
| ライドシェアの普及とタクシー産業へのインパクト | 佐口和郎 | 5 |
| タクシー労働者の雇用労働者性とライドシェア参入可能性への反応 | 金井 郁・橋本由紀 | 21 |
| タクシー乗務員の働き方とライドシェア参入への賛否 | 小前和智 | 37 |

■論文

- | | | |
|-------------------------------------|------|----|
| 戦間期から戦時期の工場医と「健康管理」
——鐘紡工場医会を中心に | 新川綾子 | 55 |
|-------------------------------------|------|----|

■書評と紹介

- | | | |
|---|-------|----|
| 金教誠・白承浩・徐貞姫・李承潤著／木村幹監訳, 李涎美訳, 金成垣解説
『ベーシックインカムを実現する』 | 金 早 雪 | 71 |
| 梅崎修著『日本のキャリア形成と労使関係』 | 青木宏之 | 76 |
| 加藤聖文著『海外引揚の研究』 | 柳 沢 遊 | 81 |

社会・労働関係文献月録 86

月例研究会 宜野座菜央見 88

所 報 2022年10月 89

発 行／法政大学大原社会問題研究所

発売所／法政大学出版局 3330-55001-7710

〒102-0071 東京都千代田区富士見2-17-1

TEL 03(5214)5540

郵便振替口座 00160-6-95814

一年間に起きた社会・労働分野の変化と
課題がわかる貴重なデータブック

最新2022年版 第92集

日本労働年鑑

法政大学 大原社会問題研究所 編

—おもな内容—

序章 政治・経済の動向と労働問題の焦点
〈特集〉 プラットフォーム労働の実態と課題
——法的問題を中心に

- 第1部 労働経済と労働者生活
- 第2部 経営労務と労使関係
- 第3部 労働組合の組織と運動
- 第4部 労働組合と政治・社会運動
- 第5部 労働・社会政策

〈付録〉 労働組合の現状 / 労働組合名簿 / 統計 / 年表

本年鑑5つの特徴

- ① その年に起きた社会・労働分野の変化や問題、課題を正確に記録、解説。「特集」と「5つの基本テーマ」で構成、収録。
- ② 特に重要なテーマについては、「特集」でさらに深く詳しく解説。
- ③ 政治・経済・経営・社会保障などの視点からも論述。
- ④ 理解が深まる豊富な図表とグラフ。
- ⑤ 社会全体の動きやポイントになる出来事を6つの分野に分けて「年表」で巻末に収録。



16,500円(税込)
A5判・上製・536頁

ハーバード大学歴史学部教授(日本近現代史、労働史)
アンドルー・ゴードン

『日本労働年鑑』は、日本の社会、政治、社会政策の現在と過去の変容に関心のある人にとって貴重な情報源となります。過去50年で、おそらく今日ほど労働問題とそこから派生する経済、教育、社会福祉、社会運動の諸分野の課題が多くの人々の関心と呼んでいる時期はありません。私がこれらの問題について調べるとき、バランスのとれた詳しい情報源として最初に参照するのは『日本労働年鑑』です。

推薦します

旬報社 〒162-0041 東京都新宿区早稲田鶴巻町544 中川ビル4F
電話(03)5579-8974 FAX(03)5579-8975 http://www.junposha.com/

日本労働研究雑誌

No.749 2022年12月号 定価 937円(本体852円) 年間購読 11,244円(税込)

特集：自然災害が労働に与える影響

- 提言 自然災害が労働者に与える影響 佐藤 主光
- 論文 自然災害と労働者保護——労働法から学ぶ 河合 塁
- 災害と住宅支援——行政法から学ぶ 板垣 勝彦
- オンライン・フィールド調査による 早期避難促進メッセージの効果検証——行動経済学から学ぶ 北野 翔大, 大竹 文雄
- 巨大災害における雇用対策——災害社会科学から学ぶ 永松 伸吾
- 復興事業と求人市場——マクロ財政政策から学ぶ 亀田 啓悟
- 災害と労働——開発経済学から学ぶ 澤田 康幸
- 気候変動と農業生産——歴史学から学ぶ 武井 弘一
- 論文(投稿) 継続雇用者の活用戦略は変化するの か 鹿生 治行, 大嶋江都子
- 人事部による調整制度に着目して 藤波 美帆, 大木 栄一
- 書評 表海善 著『韓国と日本の女性雇用と労働政策』 禹 宗 杭
- 林健太郎 著『所得保障法制成立史論』 有田 謙司
- 船越多枝 著『インクルージョン・マネジメント』 内藤知加恵
- 論文Today 激動の時代におけるタレントマネジメント——航空宇宙産業における タレントマネジメントの行動戦略「選択」「調整」「探索」 関家ちさと
- フィールド・アイ 研究活動における不正行為 (アムステルダムから②) ヤンR. マグナス, (訳)生藤 昌子
- 発表 第45回(令和4年度)労働関係図書優秀賞/第23回(令和4年度)労働関係論文優秀賞

独立行政法人 労働政策研究・研修機構 〒177-8502 東京都練馬区上石神井 4-8-23
☎ 03-5903-6255

労働の科学

Digest of Science of Labour

2022年12月号 77巻12号 定価 1,200円(税込)
年間購読 13,000円(税込)

12

【特集】健康で働き続けるためにメンタルヘルスを考える

- ◆メンタルヘルス対策の推進と職場環境改善 佐野友美
- ◆漂流者たち—クミジヨの肖像— 21 本田一成
- ◆総力で取り組むメンタルヘルスケア 株式会社コスモ
- ◆産業医とともに健康な職場づくりを.....古賀とおる
- ◆「#教師のバトン」で伝わる教職員の過酷な勤務環境— 19 藤川伸治
- ◆つれづれなるままに 千葉百子
- ◆凡夫の全衛生記— 70「さまざまな組織・立場で⑦」存在感のある本社組織 福成雄三
- ◆巻頭言 山村昌代



〒151-0051 渋谷区千駄ヶ谷 1-1-12 桜美林大学内3階 公益財団法人 大原記念労働科学研究所
TEL: 03-6447-1435 FAX: 03-6447-1436 HP: http://www.isl.or.jp/